



⑪ 芭蕉塚



⑫ 大平城址



⑬ 城井ノ上城址表門



城井谷絵図（築上町所蔵）



宇都宮鎮房公肖像画
(天徳寺所蔵)



宇都宮鎮房の冑
(天徳寺所蔵)

- ① 宇留津城址：黒田の宇都宮攻めで最初に陥落した城。
- ② 法然寺：黒田官兵衛が、城井谷攻めのために2箇月間陣を張ったとされる。
- ③ 広幡城址：宇都宮氏の家臣爪田謙岐守春永が城代。春永は黒田氏に降り、城井谷攻めの道案内をしたと言われる。戦国末期の大規模な山城。
- ④ 旧蔵内邸：日本の近代産業を支えた、炭坑経営者蔵内次郎作三郎の邸宅で、明治30年建設、大正5年に大増築された。蔵内家も宇都宮氏の家臣であったとされる。一般公開中。
- ⑤ 宇都宮氏館跡：150m×120mの台地上にあり、全国的にも大規模な館跡。幅7mの空堀跡や土塁、20棟以上の建物跡などが発見されている。私有地のため立入はできない。
- ⑥ 大野小弁正重の碑：黒田長政の身代わりとなり戦死した。長政の生涯最初で最後の敗戦。
- ⑦ 天徳寺：宇都宮氏の菩提寺。十六羅漢図、宇都宮鎮房の肖像画（掛軸）、冑などが所蔵されている。年1回寺宝展を開催。
- ⑧ 芭蕉塚：周辺には山桜の巨木が多く、官兵衛が初めて桜狩をした場所だと言われている。
- ⑨ 大平城址：宇都宮氏の詰城。県道32号線そばだが登山道はない。
- ⑩ 城井ノ上城址：村人などの避難のための山城で、自然の巨石の表門と裏門以外は岩壁で囲まれている。表門から裏門まで歩いて約40分。
- ⑪ 勝間田彦六左衛門重晴の碑：大野小弁正重とともに寒田を攻めたが、岩丸で戦死した。

近隣市町のゆかりの地



馬ヶ岳城址（みやこ町・行橋市）
黒田官兵衛・長政が最初に陣を張った場所。秀吉も立寄ったとされる。



城井神社（中津市）



合元寺（中津市）



鶴姫の碑
(吉富町)



① 宇留津城址



② 宇都宮武将隊（綱敷天満宮）



③ 法然寺



④ 広幡城址公園



⑤ 広峯神社



⑥ 旧蔵内邸



⑦ 宇都宮氏館跡



⑧ 文殊菩薩（正光寺）



⑨ 大野小弁正重の碑



⑩ 宇都宮氏菩提寺天徳寺

黒田官兵衛最大の宿敵



しげふさ 宇都宮鎮房 ゆかりの築上町 ガイド BOOK

作成：築上町／協力：NPO法人築上町観光協会
問い合わせ：築上町役場 商工課0930-52-0001